

# 実感的ベネズエラ交遊録 「反米チャベスの国」ってどういう社会？

## 講師 吉原功さん

(J C J 共同代表、明治学院大学名誉教授)

講師の吉原さんは、5月下旬ベネズエラを訪問しました。日本のメディアで同国は「反米チャベス」とともに「ならずもの国家」としてしか語られません。そのチャベスが3月に死去し、4月に大統領選挙が行われました。後継者のマデューロが当選しましたが、対立候補とは僅差でした。再選挙を要求する広範な運動が展開されて治安が悪く街を歩くのも危険だ、との警告が出されている最中でしたが、5月下旬の訪問では実際どうだったのでしょうか？チャベスは何をやりようとし、何を実現したのでしょうか。30万人の青少年がクラシック音楽を学んでいるベネズエラ社会の様子を、映像を含めながら旅行記風に報告していただく予定です。



### ベネゼエラ

1811年スペインより独立。  
白人、黒人、インディオ、アジア系  
など多数の民族で構成されている。  
人口は2858万人。  
公用語はスペイン語。  
主都 カラカス



チャベス大統領

☆単発スピーチ：「はだしのゲン」松江報告（永田浩三・武蔵大教授）

日時 9月15日（日）  
午後6時半～8時

会場 石神井庁舎  
5階第2・3会議室

資料代 500円

